

平成 25 年 7 月 31 日発行

第 98 号

編 集

山本学区社会福祉協議会

広報委員会

☎ 874-0157

とまや協社

会員の喜びを糧に

山本八丁目 橋本 公夫さん(82)



昭和六年の「甘茶祭り」の日に呉で生まれられた橋本さんは、学校が終わるとランドセルを放り投げ、パンツ一丁で海に飛び込んだり、竹の先に糸で小石をつるし力二を獲ったり、竹ゴマをコウゾ（紙の原料の木）の皮でまわしたりと、自然に恵まれた少年時代を過ごされました。

またそのころ、青梅の実を『行平（ゆきひら）』鍋で何時間も煮詰めた「梅酢」がおふくろの味で、風邪にも腹痛にもよく効いたと懐かしんでおられました。

中学校から始められたバレエボールは、PTAや体協の試合にも出場され、ご活躍されたそうです。昭和二十五年に県庁に入庁され、高度経済成長のころは膨大な県の予算にも関われました。退庁後は民間団体に八年間籍を置かれ、その後一年間だけ家でのんびりお過ごしになられていました。が、この逸材を見逃すわけもなく、前会長のお声掛けで、平成十年に

「山本学区連合睦会」の事務局に迎えられ、十二年から「会長」としてのご活躍が始まりました。以来十二年間、会員一人ひとりの苦しみ、悩み、望みをじっくり聞き、その人独自の生き様と向き合いながら、会の運営をしてこられました。会員さんの望みが満たされるよう、寄り添いながら、一緒に解決に向かう過程が、橋本さんにとっては至宝の十二年間となられたようです。

現会長の若本康雄さんも「橋本大先輩は、いつも笑顔で楽しく睦会の世話をしておられました。背も高く、姿勢も良くて、いろいろの挨拶も原稿なしでされていたのが印象に残っています。」とおっしゃるように、自ら楽しみながら参画され、積極的に働きかけられる熱意は、会員の皆さまにも伝わったことと思います。



平成十七年から七年間は、祇園地区老連や、安佐南区老連の会長を、また平成十九年から五年間は、広島市老連の副会長を務められました。そこでも「事業の趣旨や目的を、挨拶の中で分かり易く述べられ、老連のあり方や方向性を明確にされ続けた名会長であつた。」との賛辞を伺っています。

これらの業績に対し、昨年十月に天皇・皇后様ご臨席の「全老連創立五十周年記念老人クラブ大会」で、栄えある厚生労働大臣表彰を受表彰されました。

お勤めの時は、大晦日と元旦を休むだけの、猛烈戦士でしたが、現在は奥様のお買い物や、公民館活動への送迎を欠かさない優しいアッシー君です。また趣味のカラオケはプロ級で、歌謡曲全般何でもこなされます。

山本学区の各種団体の会合で、明快・的確な提言をされてきた橋本さんですが、「山本の各種団体がそれぞれの目的をもって運営・活動することは大切だが、団体間の意思の疎通、交流を図れば、山本はもつとまとまり発展する」との貴重なご示唆もいただきました。役割を終え、爽やかに凛と過ごされる姿を、ご尊敬申し上げ、末永いご健勝をお祈りいたします。

（広報担当 田原清美・田代恭子）

新任のぐあいさつ

会長 大石 正明



暑中お見舞い申し上げます。酷暑の中、地域の皆様にはますますご健勝のことと心より

お喜び申し上げます。

私こと、このたび森田会長の後任として、去る五月二十日の評議員会で選任していただき、就任いたしました。過去四年余りの総務委員長の経験と役員の方々のご協力のもと、精一杯職務を全うしてまいりたいと存じます。どうぞ皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

社会福祉協議会（社協）は、学区ごとに自主的に組織されております。広島市では一小学校区一社協の設置が条例化されています。安佐南区には二十五の学区社協があり、それを統括するのが安佐南区社会福祉協議会です。広島市には八つの区ごとに区社協があり、市社協、県社協、全国社会福祉協議会へと組織化されています。

社会福祉協議会とは何をする会なのか、どんなことをしているのか地域の皆様にはこのような疑問をお持ちの方がたくさんおいで

です。一言でいいますと、山本学区の皆様全員が幸せになることを願って、活動する組織です。

全国的には少子、高齢化が進んでいます。山本学区では増子、高齢化ならびに都市化が急速に進んでいます。また、自治会加入率も年々低下して五十%余りになっています。それにより、人と人のふれ合いが稀薄になり、絆も弱くなってきたように思われます。こんな時こそ、福祉の基本である人々の出会い、ふれ合い、支え合いが必要ではないでしょうか。

今年度の区社協のスローガンは「みんなでつくる ささえあいのまち」です。これを目指して、山本学区の皆様が一体となって、安全で、安心して、心豊かに暮らせるように願っています。

このためには、社協を構成する各団体との連携をはかり、社協の役員をはじめ、自治会や、各団体選任の評議員さんとともに、活動を進めて参りたいと思います。

「出会い・ふれあい・支え合い」を合言葉にして、頑張ります。地域の皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

退任のぐあいさつ

前会長 森田 義則



暑さ厳しき折、皆様方にはお元気で日々おすごしのこととお喜び申し上げます。

私こと社協の会長をさる五月二十日をもって定年退任をさせていただきました。在任中は皆様の温かいご支援により大過なく任務を全うさせていただきました。誠にありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。

前前会長の砂本さんのお誘いを受けて平成十七年五月に副会長・事務局長を拝命し、以来今日まで地域の福祉活動に微力ながら取り組んで参りました。十八年五月、前大向会長になり、福祉推進委員を兼任し、ひとり三役の過密スケジュールの中、二十年五月、大向前会長の定年と共に会長をお受けして三期六年が経ちました。

山本学区の、活性化を願ひ、「出会い・ふれあい・支え合い」のキャッチフレーズのもと、大石新会長へバトンタッチいたします。皆様のご健勝を祈念申し上げます。任のご挨拶と致します。

寄付

皆さまの浄財は地域福祉の推進に有効に活用させていただきます。厚くお礼申し上げます。

山本四丁目 小川みどり様

（物故者 小川 嗣雄様）

山本四丁目 川口 悦子様

（物故者 川口 保男様）

山本七丁目 稲田 敏子様

（物故者 稲田 成行様）

山本七丁目 中島 一子様

（物故者 中島 健夫様）

献血事業のお知らせ

山本学区公衛協献血協力会

城北ライオンズクラブとの共催で「献血助け合い運動」を左記の通り開催いたします。

日時 十一月三十日（土）

十時～十六時

場所 山本小学校

グラウンド

ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

委員、会だより

総務委員会

委員長 大石 正明

当委員会の役割は、毎月皆様にお届けしております「コミニティーカレンダー」(略してコミカレ)の発行、ならびに各種団体との連携促進です。コミカレの発行につきましては、委員会メンバー(現在、九名)、ならびに各種団体のご協力をえて、順調に発行してまいりましたが、自治会加入者には、一戸一枚ということで、現在は、毎月二千八百枚発行、配布しております。また、自治会未加入者の方々にも情報提供しております。

先日、委員会でコミカレの問題点と対策について協議いたしました。八月分から早速改善を試みることにいたしました。

福祉活動委員会

委員長 俵 浩一郎

いきいきサロンは、一人暮らしの高齢者を対象とした交流の場です。毎月第四土曜の午前九時三十分から十二時まで、山本集会所で、社協、民児協、女性会、その他の

方のご協力を得て和気あいあいと交流を続けております。

まず、お名前をお呼びし、簡単な体操の後、ハーモニカ伴奏で懐かしい童謡、唄歌などを合唱します。四月は「花見会」十一月は「もみじ祭」で屋外サロンとなります。また十二月は、小学生を交えて「忘年会・クリスマス会」を兼ねて実施しており、参加者も増えております。いきいきサロンは、皆さんが主役になる楽しい交流の場にしたいと思っております。

ボランティア・バンク

運営委員長 小田 稔

ボランティア・バンクは平成十九年に八月に開設され、拠点事務所は、山本集会所一階にあります。みんなで支え合い、分かち合うボランティア精神を提供して下さい。

現在、登録者は十七名で、一人暮らしの高齢者、体の不自由な人のお手伝いを主にしています。二十四年度の作業依頼は、二十七件でした。受付当番の人は、社協の役員ほか三十二名で当番表を作成し、業務をしております。また、社協には、車椅子が二台あります。二十四年度は、六件の

貸し出し依頼がありました。ご利用をお待ちしています。

福祉のまちづくり委員会

委員長 西久保 克臣

福祉のまちづくりプラン策定委員会で作成した、まちづくりプランにもとづいて今後の活動を検討。このなかで昨年は前年度取り組んだ「救急医療情報キット」の第二回目の製作・配布・PRに取り組みました。二十三年度で約三〇〇個の配布をしており、今回は一〇〇個弱の配布にとどまりました。

いろいろと機会をとらえPRにも努めました。制作済みのキットは、まだ在庫があります。引き続き要望があれば配布しますのでご連絡をお願いいたします。

ICT委員会

委員長 西岡 喜佐夫

ICT(情報通信技術)委員会ではICT活用能力の向上をめざし、社協役員のスキルアップとパソコンなどデジタル機器を設置して、その環境の拡充を図ってまいりました。また、昨年四月には、学区の情報発信ツールとして「山

本学区社協ホームページ」を開設したところ、以後、月平均で約三百件と多数のアクセスがあります。

今後も各委員長と連絡を密にし、きめ細やかな情報を多数発信できるよう推進したいと考えております。今年度はこれを最重点に取り組みます。

広報委員会

委員長代理 小嶋 嘉徳

広報紙「社協やまもと」は、皆さまの協力に支えられて九十八号の発行を迎えることができました。編集部では、社協の活動状況でできるだけわかりやすく伝え、また地域の皆さんから情報をいただいて発行しております。

「社協やまもと」はもうすぐ百号を迎えることとなります。皆さまからのご意見をお待ちしております。

広報紙編集に関わっていただける、スタッフを募集しております。集会所内・社協事務所に連絡ください。

山本四丁目九一三—四
山本集会所内 社協事務所
電話(FAX) 八七一—八四二二

「福祉に・ずっと・
まっすぐ」で地域に
根ざした活動を！

ツクイ広島祇園

所長 永田 裕二



当施設は、平成十六年十一月に開設し、地域の皆様のご支援をいただきながら、九年目を迎えることができました。

デイサービスをご利用される皆様には、いつまでも住み慣れた自宅や家族の元での暮らしができるように、日常生活の支援を心がけております。



デイサービス センターの様子

一日一日を大切にし、ご利用される皆様の希望を実現できるように取り組みを行っております。

レクリエーションは、非日常感を味わえるように、もりだくさんにご用意しております。



地域との交流

当施設では、近隣の小学校・中学校・保育園との交流を推進し、利用者の皆様とのふれあいの場が作れるように活動を大切にしております。

今後の超高齢化社会へ向けましては、地域の皆様がお気軽に立ち

寄れる場所であり、山本地域の皆様が活き活きと過ごせる場所となるように努力して参ります。



今後も中長期的に拡大が予想される介護保険市場において、「ツクイ」は、地域に根付いた真心のこもったサービスを提供し、誠意ある行動で責任をもってお客様と社会に貢献する「の経営理念のもと、高齢社会における介護事業者としての使命と業界大手としての社会的な責任を果たしながら、長期にわたる持続的な成長を目指す経営を行ってまいります。

今後もお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ふるさと山本・ まちづくり懇談会

六月二十九日、山本地区各種団体の有志三十四名が、今山本が抱える問題点や改善点をさつくばらんに話し合いました。

お互いの思いや、アイデアを和気あいあいとしあい、「ふるさと山本」づくりのスタート地点に、そろい踏みしました。

会を重ねることに、協力の輪・絆が大きく強くなり、誇れる山本づくりに向かうことを願います。



自治会めぐり

(その24)

折出組自治会

自治会長 谷川 利男

折出組の一角に山本村で最初に寺小屋「日成舎」が今から百四十年前明治六年（一八七三年）に、創立されています。これが山本小学校の始まりです。山本九丁目十五番、是非一度は小学校のルーツを訪ねて見て下さい。



ねます。班長は一年で各班の中で輪番としています。一班から六班の各班長ごとに防犯・防火・公衆衛生・社会福祉等、専任としています。体育協会役員、真幡神社世話家は班の輪番としています。

町内会費は、一カ月二百円、年間二千四百円一括新班長さんに集金していただいています。

ます。道路・宅地が整備されこれに伴い住宅も増え、子ども達も多くなり、数年前から真幡神社の子ども御輿も復活し、子ども達の賑やかな歓声に嬉しく思っています。正規に子ども会として登録はされ

その中から、日本赤十字社、各種団体への負担金・共同募金への寄付金・総会経費等の支払をしています。行事参加は、五月の町民運動会と色別対抗競技大会、ならびに春・秋の一斉清掃です、特に秋の一斉清掃には各班から二名以上の参加をいただき、山本九丁目の東側と祇園四丁目の境に添って流れている小川を清掃します。以前は春・秋共に祇園地区の方が清掃されていましたが、現在春は祇園地区秋は山本地区と決めて清掃を行っており祇園と山本の交流を計っております。小川の清掃後引き続き祭の幟立を行います。以前は山本九丁目（出口組に二カ所）折出組に一カ所真幡神社参道に計三カ所建てられておりましたが、現在は、折出組の一カ所となつてしましました。皆で協力し幟立てが終わるとビール・ジュース等を飲みながら雑談し親睦を計ってい



折出組自治会（折出と言う地名の由来については、不明です。）は、武田山の麓で、山本九丁目真幡神社の南に位置し、東山本バス停から、立専寺に通じる道路（西側）ホームセンターから、武田山登山道に向かう道路（東側）また山本三丁目から真幡神社へ通じる参道の三つの車道があり、これらの道を継ぐ細い横道が多くあります。現在東側の道路は、拡幅され九丁目唯一の片側一車線の道路です。近年北部の道路（一部新設）宅地が整備され、住居が多くできていますが、またこの地区には、田畑もあり、四季折々の花野菜が作られています。

現在自治会加入世帯は、昨年一班増となり、五十八世帯六班で構成し、活動しています。主な自治会活動としては、三月下旬に定期総会を開催します。総会では、会計報告、監査報告、事業報告、役員の改選を行います。諸々の議案の議決をします。任期は、会長・副会長が二年です。会長が会計を、副会長が監査と社協評議員を兼

ていませませんが、子ども会同好会として活動されています。これに対して自治会として補助金を出しています。子ども達が大きくなり一つでも多くの思い出の地になるよう応援したいと思っています。この地にご縁をいただいた者同志、協力し安全で住みよい自治会を目指していきたいと思います。

あまり知られておりませんが、

平成24年度事業実施報告 および 25年度事業計画

月 別	項目 24年度実施事業	25年度事業計画
24/4月	会計監査 企画会議・役員会 春日野社協分離発足 月例発行 ボランティアバンク開設 毎週 水 金 午前中 いきいきサロン 第2東亜ハイツ集会所 第2土 " 山本集会所 第4土 毎月 ICT研修・HP開設、管理 毎月	会計監査 企画会議・役員会・ ボランティアバンク・いきいきサロン コミュニティカレンダー・ICT管理 等の通年活動
5月	役員会・広報委員会 評議員会 少年を育む安佐南区民の会 大会 区社協、市社協の会議	役員会・広報委員会 評議員会 少年を育む安佐南区民の会 大会 区政懇談会
6月	役員会・広報委員会・青空健康教室・一斉清掃 区社協合同会議 区政懇談会	まちづくり推進会議他 各委員会 一斉清掃・青空健康教室 区社協合同会議
7月	役員会・広報委員会・青空健康教室 祇園地区ブロック連絡会 区社協理事会	役員会 広報紙98号発行・青空健康教室 祇園地区ブロック連絡会
8月	役員会・広報紙「社協やまもと」96号発行 山本地区盆踊り大会 AED講習会 区社協理事会・県社協研修会	役員会・AED講習 山本地区盆踊り大会 まちづくり推進会議 近隣ミニネット懇談会
9月	敬老フェスティバル 青空健康教室 区社協共同募金会説明会	敬老フェスティバル 青空健康教室
10月	赤い羽根街頭募金 青空健康教室・一斉清掃 区社協ボランティアまつり 市社協評議員会	赤い羽根 街頭募金 青空健康教室・一斉清掃 区社協ボランティアまつり まちづくり推進会議
11月	役員会・広報委員会・区社協大会・健康教室 公民館まつり・区民祭り・市社協大会	公民館まつり・区民祭り・健康教室 役員会・広報委員会・区社協大会
12月	広報委員会・祇園地区ブロック連絡会 市社協研修会・いきいきサロン忘年会	いきいきサロン忘年会・広報委員会 祇園地区ブロック連絡会
25/1月	役員会・広報委員会 広報紙97号発行 医療情報キット配布	広報紙99号発行 まちづくり推進会議
2月	役員会・区社協理事会・市社協研修会 民児協・社協合同研修大会 区社協先進地研修会	民児協・社協合同研修大会 区社協先進地研修会 広報紙100号記念紙（案）企画委員会
3月	役員会・災害ボランティアシュミレーション研修 市社協評議員会・ケアマネージャー研修会	役員会 近隣ミニネット懇談会
備考	その他 スケジュール外の研修、講習会随時参加	スケジュール外の研修、講習会随時参加 各委員会随時開催

平成二十五年度 役員名簿

山本学区社会福祉協議会

会長	大石 正明
副会長 (地域福祉推進委員)	小嶋 嘉徳
副会長 (事務局長)	西久保 克臣
会計委員	岩田 博美
福祉活動委員長 (事務局次長)	俵 浩一郎
広報委員長代理	小嶋 嘉徳
ボランティア・バンク運営委員長	小田 稔
総務委員長	大石 正明
福祉のまちづくり委員長	西久保 克臣
ICT推進委員長	西岡 喜佐夫
推進委員 (青少年協議会長)	谷口 正行
推進委員 (女性会会長)	谷川 豊子
推進委員 (連合自治会監査)	佐々木 力男
新任推進委員 (民児協副会長)	野島 國臣
新任推進委員 (連合睦会会長)	若本 康雄
新任推進委員 (体協会長)	大西 克廣

新任推進委員	小堀 昭雄
新任推進委員	前 辻 博文
監事	瀬川 光昭
監事	木本 武文

山本学区関係各種団体長

連合自治会会長	重吉 武
連合睦会会長	若本 康雄
民生児童委員協議会会長	谷本 修二
青少年健全育成連絡協議会会長	谷口 正行
体育協会会長	大西 克廣
女性会会長	谷川 豊子
公衆衛生推進協議会会長	中尾 計三
子ども会連合会会長	脇田 義昭
祇園中学校PTA会長	川村 英則
山本小学校PTA会長	重本 香美
山本幼稚園PTA会長	松尾 亜津美
山本学区連合自治会	会長 (防犯組合長)
	重吉 武

副会長	中尾 計三
副会長 (自主防災会長)	長岡 孝

副会長 (防犯副組合長・地域安全推進委員班長)	西久保 克臣
事務局長 (事務局統括)	西岡 喜佐夫

会計	小林 愷子
委員 (防犯委員長)	岡野 康紀
委員 (事務局広報)	井上 力夫
委員 (防災・防犯)	森本 勝義
監査	小田 稔
監査	佐々木 力男

ブロック長 (所属自治会)

白組	恵美 孝 (西迫)
赤組	谷川 利男 (折出組)
青組	益岡 弘之 (小堀組)
紫組	松田 修二 (第20組)
黄組	佐々木 宏久 (東宮西山本)
茶組	仲本 広美 (クロウヒルス祇園山本)



みんなの力で
住みよい山本を

山本学区連合自治会会長・防犯組合長
重吉 武

六月二日の春の一斉清掃では、雨の中皆様ご苦勞様でした。社協、公衛協との共催の行事ですが、今回はトラブルもなく皆様のご協力を得まして、無事終了することができました。六月十三日に、パトロールを兼ねて、全域を巡回しました。とても美しい山本に出会いました。今後ともよろしく願いいたします。

ところで、多くの学区で自治会への加入率の低下が懸念されています。山本学区も例外ではありません。特に若い方の加入が少なく、会員の高齢化のために、自治会の存続さえ危ぶまれている自治会もあります。近所、お隣で声を掛け合って、みんなで暮らしたい山本を守っていききたいものです。近年の気象の異常さは、大災害の前兆のようにも感じられます。災害に遭遇した時、まず最初に助け合えるのは近隣の方、自治会の方です。連合自治会、自主防災会、公衛協、社協も力を合わせて頑張ります。皆さんもぜひ協力ください。